

# mitoco

## V8.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日 : 2019 年 5 月 10 日

## はじめに

リリースノートでは mitoco の主要な新機能や既存機能の強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性があるものがあります。より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト： <https://doc.terrasky.com/display/MTCUG>

## 1. 目次

<b>1. カレンダー</b> .....	<b>5</b>
1.1. 「私の月表示」機能の拡張.....	5
1.2. 任命先と時間の簡易変更機能を追加.....	6
1.3. 添付ファイルの共有機能.....	6
1.4. 施設のアクセス権管理機能の追加.....	7
<b>2. 掲示板</b> .....	<b>8</b>
2.1. 「掲載期間終了日」項目を任意入力に変更.....	8
<b>3. トーク</b> .....	<b>10</b>
3.1. 自分宛メンションの未読数通知機能を追加.....	10
<b>4. ワークフロー</b> .....	<b>11</b>
4.1. スナップショット項目の部署/役職のカスタマイズ.....	11
4.2. ロック機能の拡張.....	12
4.3. 閲覧者の追加.....	12
4.4. 参照権の追加.....	13
4.5. 編集権の自動付与.....	13
4.6. 添付ファイルの一覧に最終更新者を追加.....	14
<b>5. 全般</b> .....	<b>15</b>
5.1. ユーザ選択画面の改善.....	15
5.2. 重要な更新の対応.....	15
<b>6. モバイル カレンダー(iOS 版)</b> .....	<b>16</b>
6.1. 施設予約機能の拡張.....	16

<b>7. モバイル カレンダー(Android 版)</b> .....	<b>16</b>
7.1. バグの修正.....	16
<b>8. モバイル Board (iOS/Android 版)</b> .....	<b>17</b>
8.1. 「掲載期間終了日」項目を任意入力に変更 .....	17
<b>9. モバイル トーク(Android 版)</b> .....	<b>17</b>
9.1. バグの修正.....	17
<b>10. モバイル ToDo(Android 版)</b> .....	<b>17</b>
10.1. バグの修正 .....	17

# デスクトップ版 新規機能追加

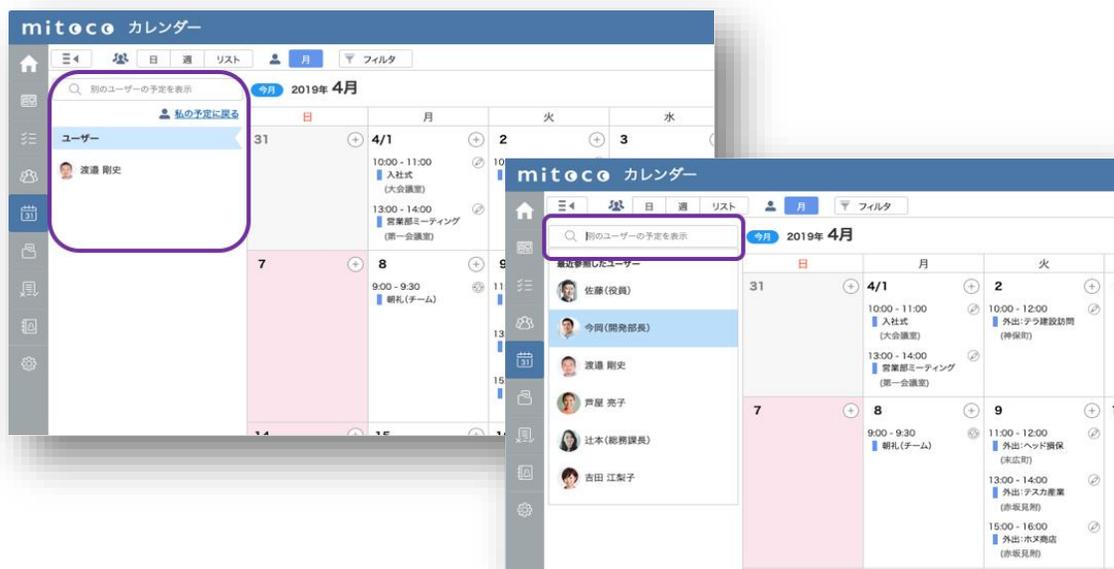
## 1. カレンダー

### 1.1. 「私の月表示」機能の拡張

「私の月表示」機能を拡張し、他ユーザーの月間スケジュールを表示することが可能になります。

「私の月表示」は、1か月間のスケジュールを俯瞰で把握したい場合に便利なビュー画面です。これまでは自分のスケジュールだけが対象でしたが、今回のバージョンアップにより、他ユーザーのスケジュールも月単位の確認ができるようになります。

他のユーザーを検索するには、ユーザー名を指定しての検索だけでなく、フォーカスを当てるだけで最近参照したユーザーが表示されますので、ワンクリックで手軽に任意のユーザーの予定を確認できます。



## 1.2. 任命先と時間の簡易変更機能を追加

予定の任命先や日時の変更を、マウスのドラッグ & ドロップで簡単に行えるようになります。対象となる予定をクリックし、変更先ユーザーのレーンや、任意の日時にドロップするだけで変更することができるので、フィールドサービスにおけるディスパッチ業務など、スタッフの割り当てを行う業務において、大幅な業務効率化を実現できます。（日・週表示のみ）

V7 までは、任命先を変更したい場合、編集画面を開き、変更したいユーザーを検索して変更する必要性があり、1件の予定を変更するのに時間を要していました。今回のバージョンアップによって、お客様先への訪問調整などの場合に、複数名のユーザーが割り当てられた予定でも、容易に任命先を変更できるようになります。

また、日表示画面では、予定をドラッグ & ドロップすることで、任命先だけでなく時間の変更も行えます。



## 1.3. 添付ファイルの共有機能

予定に添付したファイルを、その予定に招集されたユーザー全員が参照できるようになります。

V7 までは、予定に添付されたファイルは、添付した本人しか参照することができませんでしたが、今回のバージョンアップにより、会議で使う資料や議事録など予定に関わる資料を添付した場合、招集されたユーザーもプレビューやダウンロードを行えるようになります。

※V8 を適用する以前に予定に添付されたファイルについては、参照権限が変わりません。

※Salesforce LEX カレンダーから付与した添付ファイルも、本機能のリリース後は参照可能になります。

※予定を削除しても添付ファイルは削除されません。予定の削除後、添付されていたファイルへのアクセス権はアップロードした本人のみとなります。

※本機能をリリース後、モバイルアプリ（Android）をご利用のお客様は、必ず最新版のモバイルアプリ（Android）をご利用ください。

#### 1.4. 施設のアクセス権管理機能の追加

施設に対するアクセス権の設定機能を追加しました。施設を利用できる、あるいはできないユーザーを指定することが可能になります。

V7 までは、作成した施設は全員が予約可能となっていました。役職や部署ごとに施設の利用権限を付与したいといった要望に応え、管理機能を追加しました。

施設

mitocoで使用する施設の設定を行うことができます。Ctrlキーで複数の施設グループ / 施設を選択することができます。

新規

グループ

すべて

会議室 (10名以上)  
追加 削除

会議室 (10名未満)  
追加 削除

備品  
追加 削除

営業部専用  
松岡 (営業部長)

キャンセル 保存

施設名  
Arctic

リソースId

所属するグループ

施設グループ名

解除 会議室 (10名以上)

IoT

IoTを使用する

利用可能時間

利用可能時間を設定する

アクセス制御

公開範囲を指定する

ユーザー指定

追加	ユーザー名	削除
	Marty Cruz	削除
	大田垣 幸	削除

ロール指定

追加	ロール名

## 2. 掲示板

### 2.1. 「掲載期間終了日」項目を任意入力に変更

掲示を投稿する際に、掲載期間の終了日が未入力でも、投稿可能になります。

V7 までは、掲示期間の開始日・終了日ともに必須項目となっていたため、掲載期限を設定せず投稿をしたい場合でも未来の日付を指定する必要がありましたが、今回の対応により、掲載終了日のない投稿が可能になります。



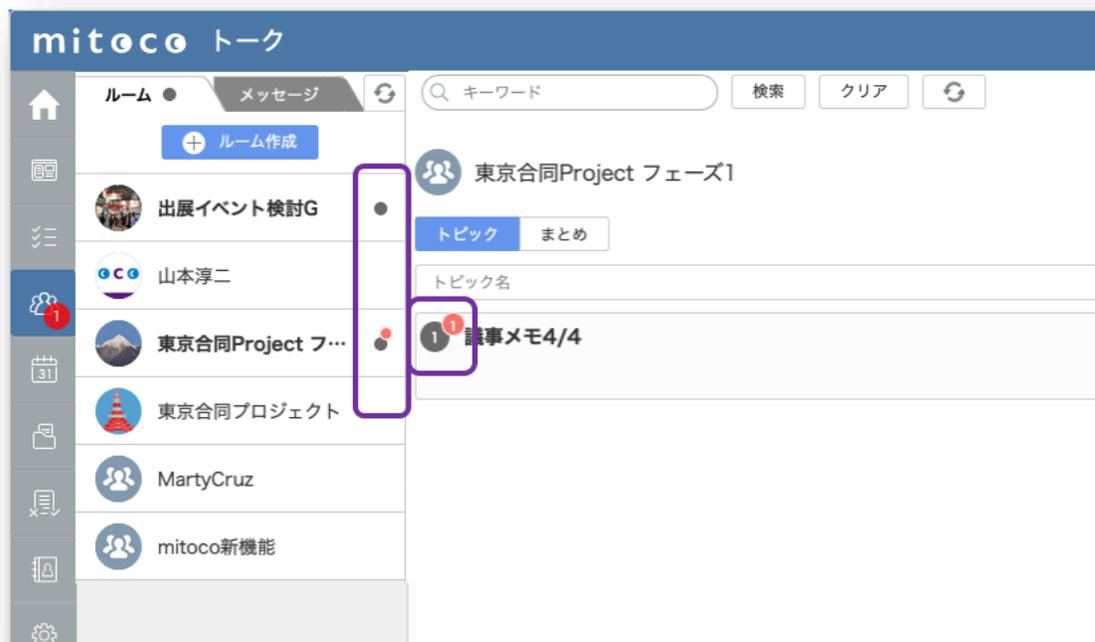
※モバイルアプリ(iOS / Android)をご利用のお客様は、本機能対応版のアップデートがありますので、ダウンロードしてご利用ください。

## 3. トーク

### 3.1. 自分宛メンションの未読数通知機能を追加

自分がメンバーに含まれるルームやトピックに未読がある場合につく未読マークに加え、自分宛のメンションの未読件数も表示されるようになります。

V7 までは、自分に対するメンションの有無を判別するには、トピックを選択してフィードの内容を確認する必要がありました。当機能の追加により、自分宛のメンションがあるトピックを優先的に確認できるようになるので、対応の遅れを回避できるようになります。



ピンク色の●は自分宛のメンションがあることを示し、トピック一覧では未読の件数を確認できます。グレーの●は、自分宛のメンションは無いが、未読があることを示しています。

## 4. ワークフロー

### 4.1. スナップショット項目の部署/役職のカスタマイズ

申請時や承認時に表示されるスナップショット項目（申請者や承認者の所属情報）は、デフォルトでユーザー情報の部署/役職項目を利用していますが、どの項目を利用するかをカスタマイズできるようになります。

V7 までは、標準のユーザーオブジェクトの部署/役職項目を利用していましたが、企業によっては標準項目ではスナップショット情報に該当しない場合があるため、カスタム項目をスナップショット項目として扱いたいという要望に応じ、本機能を追加しました。



## 4.2. ロック機能の拡張

申請情報の編集を制限するロック機能を実行するタイミングを、申請時だけでなく最終承認時也可以选择できるようになります。

V7 までは、「申請時点でロック」、または「申請時点でロックし、最終承認後にアンロックする」、「ロックしない」という3パターンの運用しか選択できませんでしたが、「申請後に承認者によって情報の更新を許可するが、最終承認後は編集できない」という運用ができるようになります。



## 4.3. 閲覧者の追加

ワークフローのすべてのステップが終了した後でも、閲覧者を追加できるようになります。

V7 までは、承認ステップの完了前にしか閲覧者を追加できませんでしたが、最終承認後や否認後にも閲覧者を指定することが可能になります。閲覧ユーザーを追加すると、該当ユーザーに通知が届きます。



#### 4.4. 参照権の追加

任意のタイミングで承認データの参照権を追加できるようになります。

V7 のリリースで組み込まれた自動参照権付与の機能により、承認者となったユーザーは自動的に参照権が付与され該当するデータを確認することができるようになりましたが、最終承認後のデータは対象外でした。今回のバージョンアップによって、異動等によって承認プロセスが完了したデータを参照する必要が出てきた場合に、権限を付与することが可能になります。

#### 4.5. 編集権の自動付与

承認依頼のタイミングで、承認者に割り当てられたユーザーに対し、当該データの編集権限が自動的に付与されます。

V7 でリリースした参照権の自動付与に加え、編集権限も自動付与されます。承認者でないと追加できない情報がある場合に、別途、編集権限を付与する仕組みは不要となります。

#### 4.6. 添付ファイルの一覧に最終更新者を追加

添付ファイルの一覧に、最終更新者の記載が追加されます。

これまでは、添付ファイルが更新されても誰が更新したのかを把握できませんでしたが、今回のバージョンアップにより、最終更新者の確認が容易になります。



The screenshot shows a table titled "添付ファイル" (Attachments). The table has four columns: "タイトル" (Title), "最終更新日" (Last Updated), "最終更新者" (Last Updated By), and "所有者" (Owner). The "最終更新者" column is highlighted with a red box. The table contains one row with the following data:

タイトル	最終更新日	最終更新者	所有者
WF_回覧確認.png	2019/04/05 17:53	渡邊 剛史	渡邊 剛史

## 5. 全般

### 5.1. ユーザ選択画面の改善

ユーザ選択画面を改善し、ユーザーの一括選択ができるようになります。

V7 までは、ユーザーの検索結果から複数のユーザーを選択する場合、1件ずつ選択する必要がありましたが、Shift + マウスクリックで指定した範囲のユーザを一括選択できるようになりました。



### 5.2. 重要な更新の対応

次の重要な更新に対応しました。

利用中の組織で下記の更新を有効にした状態で、mitoco をご利用いただけます。

- 「Visualforce、コミュニティビルダー、Site.com Studio、コンテンツファイルの URL からインスタンス名を削除」

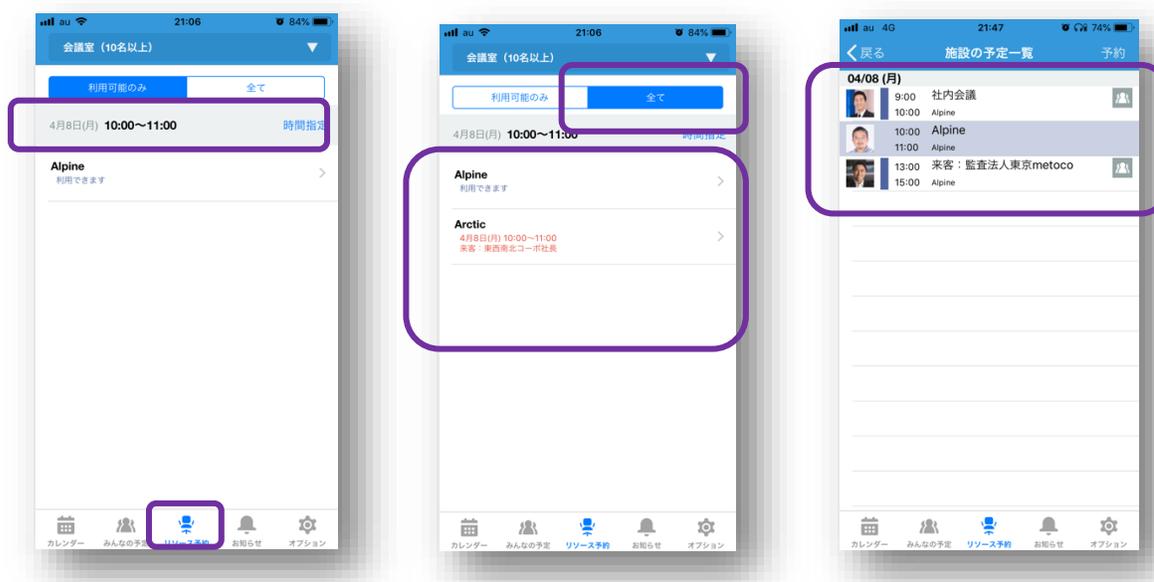
## モバイル版 新規機能追加

### 6. モバイル カレンダー(iOS 版)

#### 6.1. 施設予約機能の拡張

指定した時間の施設の予約状況を容易に確認でき、さらに数タップのみで施設の予約ができるようになります。会議室や備品などの施設を、今すぐ予約したい、といった場面に、モバイルからすぐに予約が可能です。

指定の時間を入れ、画面を下にひっぱるだけで空いているリソースが一覧で表示されます。タブを切り替え、該当の施設をタップすると、前後のどの時間帯に予約が入っているかを確認できます。予約のない施設であれば、1タップで予約が完了となります。



### 7. モバイル カレンダー(Android 版)

#### 7.1. バグの修正

軽微なバグの修正を実施しました。

## 8. モバイル Board (iOS/Android 版)

### 8.1. 「掲載期間終了日」項目を任意入力に変更

2.1 「掲載期間終了日」項目の任意入力に対応したバージョンになります。

## 9. モバイル トーク(Android 版)

### 9.1. バグの修正

リンク形式になる文字列が存在する場合、文字色が白色になってしまう事象が解消しました。

## 10. モバイル ToDo(Android 版)

### 10.1. バグの修正

軽微なバグの修正を実施しました。

### サービス提供終了機能のお知らせ

下記の機能については、2019年12月を目処にサービス提供を終了させていただく予定です。

#### <カレンダー>

- カレンダー設定によって利用可能な「旧週表示」
- カレンダー設定によって利用可能な「月（複数人）表示」

#### <アプリケーション設定>

- アドレス帳 > 組織図

以上

mitoco V8.0 バージョンアップ リリースノート

---

株式会社テラスカイ

URL : <https://www.terrasky.co.jp>

E-Mail : [support@terrasky.co.jp](mailto:support@terrasky.co.jp)

---